

主題：パウロの書簡における真理の重要な項目

メッセージ 12

接ぎ木された命

聖書：ローマ11:17-24. 12:2. 8:29. ヨハネ15:1, 4-5.

I コリント6:17. II コリント3:18

I. 聖書は、神が人に対して持つことを願っている関係が、神と人が一になることであることを啓示します——I コリント6:17:

- A. 神は神聖な命と人の命が結合されて、一つの命となることを願っています——ヨハネ15:1, 4-5.
- B. 神は人と一になるという願いの中で、人を彼のかたちに、彼の姿にしたがって、霊を持つものとして創造しました——創1:26.
- C. 神は人を命の息で創造しました。それは霊のためであり、それは人が彼と接触し、彼を受け入れ、彼を内容とするためです——2:7.
- D. 神と人の一は命の、すなわち接ぎ木された命の結合です——I コリント6:17. ヨハネ15:4-5.

II. わたしたちが接ぎ木された命のビジョンを見ることは極めて重要です——ローマ11:17-24:

- A. 接ぎ木において、二つの似た命は結合されます——ヨハネ15:4-5.
- B. わたしたちの人の命は神聖な命と似ています。ですから、神聖な命と人の命は共に接ぎ木されることが出来ます——創1:26. 2:7.
- C. パウロは、野生のオリーブの木から栽培されたオリーブの木に接がれる枝のたとえを用いています——ローマ11:17-24.
- D. 接ぎ木の結果、野生のオリーブの木からの枝と栽培されたオリーブの木は有機的に共に成長します——参照、ヨハネ15:1, 4-5.

III. わたしたちがキリストに接ぎ木されるために、彼は肉体と成ること、十字架、復活の手順を経過しなければなりませんでした:

- A. キリストは肉体と成って、ダビデの子孫、ダビデの枝となりました。それはわたしたちが、彼と共に接ぎ木されることが出来るためです——ヨハネ1:14. マタイ1:1. ゼカリヤ3:8. エレミヤ23:5. 33:15:
 - 1. 人として、わたしたちは枝、木片です。
 - 2. キリストはダビデの枝として来て、わたしたちと同じになりました。それは彼とわたしたちが共に接ぎ木されることが出来るためでした——ローマ11:17.
- B. キリストは十字架上で「切られ」、わたしたちは彼に接ぎ木されることが出来るようになりました——マタイ26:2:
 - 1. 接ぎ木は切ることを必要とします。二つの枝は、切られることが

なければ共に接ぎ木されることはできません：

- a. キリストは十字架上で死んだ時、切られました——ガラテヤ2:20前半、ローマ6:6。
 - b. わたしたちは悔い改めて主を受け入れた時、切られました——マルコ1:15、ヨハネ1:12-13。
2. 切ることが起こった後、連合と有機的な結合が起こります。ですから、接ぎ木においてわたしたちは切られ、連合され、有機的に結合されます——ローマ11:17, 24。
- C. キリストは十字架上で「切られ」た後、復活させられて命を与える霊と成りました——I ペテロ3:18、I コリント15:45後半、II コリント3:17前半：
1. 死と復活を通して、キリストは「木」からその霊、すなわち「主なる霊」（II コリント3:18後半）へと造り変えられ、接ぎ木のための準備ができました。
 2. ひとたびわたしたちが悔い改めて主を受け入れるなら、彼は命を与える霊としてわたしたちの霊の中へと入り、わたしたちの中へと神聖な命をもたらし、わたしたちは彼と共に接ぎ木されます——I コリント15:45後半、6:17。
 3. わたしたちはキリストに接ぎ木された後、もはや自分によって生きるべきではありません。むしろ、霊なるキリストに、わたしたちの中で生きていただくべきです——ガラテヤ2:20。

IV. 接ぎ木された命は交換された命ではなく、人の命と神聖な命とのミングリングです —— ローマ11:17, 24、I コリント6:17：

- A. あるキリスト教の教師たちは、クリスチャンの命は交換された命だと考えます。
 - B. 交換された命という観念によれば、わたしたちは人の命を主に明け渡し、彼はそれを彼の卓越した命で置き換えます。
 - C. クリスチャンの命は交換された命ではなく、接ぎ木された命、人の命と神聖な命とのミングリングです——ローマ11:17, 24、ヨハネ15:1-5：
1. 交換ではなく、神聖な命を人の命の中へと分与、注入すること、神聖な命と人の命とのミングリングがあります——II コリント13:14。
 2. キリストであるものは何でも、彼が行なったことは何でも、すべて一つの事のため、すなわち彼とわたしたちが有機的に結合され、接ぎ木された命を生きることが出来るためです——ヨハネ15:4-5。

I ヨハネ2:28。

V. 接ぎ木された命の中で、人の命は取り除かれるのではなく、神聖な命によって強められ、引き上げられ、豊かにされます——ヨハネ3:15。ローマ5:10, 17。ピリピ3:10-11:

A. 接ぎ木された命の中で、枝はなおも同じ本質的な特徴を保ちますが、さらに高い命の中へと接ぎ木されることによって、引き上げられ、造り変えられます——ローマ6:4-5。 7:6:

1. より高い命が、より低い命を征服します。
2. より高い命は、より低い命を豊かにし、引き上げ、造り変えます——エペソ3:8。 ローマ12:2。

B. 接ぎ木された命の中で、神聖な命はわたしたちの中で働いて、消極的な要素を排出します:

1. 神聖な命は、徐々に働いて、天然的なものをすべて取り除きます——ローマ11:21, 24。
2. 神聖な命は、わたしたちの欠点や弱さを飲み尽くします——I コリント15:54。 II コリント5:4。
3. わたしたちの性情の消極的な要素は殺され、それから主はわたしたちの性情を投げ捨てるのではなく、それを引き上げ、用います——17節。

C. 接ぎ木された命の中で、神聖な命は神の当初の創造を復活させます——ヨハネ11:25。 ピリピ3:10-11:

1. 神は彼の創造を放棄するのではなく、彼の命の復活の力によって取り戻し回復します——ガラテヤ6:15。 II コリント5:17。
2. 神は、わたしたちの存在のすべての面を復活の中にもたらすことを意図しています——ピリピ3:10:
 - a. 神聖な命は消極的なものを排出するとき、働いて、神の当初の創造を復活させます——11節。
 - b. このようにして、わたしたちの当初の機能、すなわち創造の時にわたしたちに与えられた機能は、回復され、強められ、引き上げられます——I コリント1:5。 エペソ3:8。 参照、II コリント9:11。

D. 接ぎ木された命の中で、わたしたちの能力は引き上げられます——5:17:

1. 神聖な命はわたしたちの能力を復活させるとき、最高水準に引き上げます
2. これは信者たちの中で、高く発展した性格を生み出します。

E. 接ぎ木された命の中で、神聖な命はキリストの豊富をわたしたちの

内側の各部分に供給します——エペソ3:8:

1. 復活させられ引き上げられたわたしたちの能力は、キリストの豊富をもって供給されています——16-19節。
2. そのような供給を通して、わたしたちの思い、感情、意志は新しくされます——ローマ12:2。

F. 接ぎ木された命の中で、神聖な命はわたしたちの全存在に浸透します——ローマ8:2, 10, 6, 11:

1. キリストの豊富はわたしたちに浸透し、真の新陳代謝的な造り変えを引き起こします——IIコリント3:18。
2. この神聖な命の浸透によって、わたしたちはすべてを含むキリストで構成されます。

G. このミングリングされ接ぎ木された命を通して、わたしたちは完全に造り変えられ、キリスト、神の長子のかたちに同形化されます——ローマ12:2. 8:29。

H. 神聖な命はわたしたちの内側でそのような働きをすることができますが、わたしたちは霊と心を活用して、主と接触し、彼がわたしたちに見せたものについて祈る必要があります——エペソ1:16-23. 3:14-19。